

4. 社会・国際学群

(1) 社会・国際学群グローバル科目群

社会・国際学群グローバル科目群

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|------------------|------|-----|--------|-------|-------|----|-------------|--|--|
| BA20021 | 地球規模課題へのアプローチ | 1 | 2.0 | 1 - 4 | 秋AB | 月3, 4 | | 土井 隆義, 佐本英規 | 国際社会は、2015年に国連総会で採択された持続可能な開発目標(SDGs)のもと、2030年までに「誰一人取り残さない(no one will be left behind)」社会を実現するため、経済、社会、環境など、様々な分野の広範な課題に統合的に取り組んでいる。SDGsには17の開発目標が設定され、先進国、途上国を問わず各国政府、地方自治体、民間企業、NGO、有識者をはじめ、私たち一人ひとりが、それぞれの立場で役割を果たすことが求められている。とりわけ国際機関やグローバルな活動を展開する企業、団体等は、それぞれの専門分野における知見と技術、ネットワーク、実績をもとに様々な分野のパートナーとの連携、協働を推進している。その活動は、国や組織の枠を超え、グローバルな視点でリーダーシップを発揮する人材によって支えられている。本講義では、地球規模課題に取り組む人々の実践的な話を通じて、履修学生が自らのキャリア形成について考える機会を提供することを目的とする。 | G科目 対面(オンライン併用型) 【受入上限数60名】平成30年度総合科目I 「地球規模課題へのアプローチ」(1205011)と同一内容のため、重複履修は不可。 |
| BA20022 | 地球規模課題と地域社会 I | 2 | 1.0 | 1 - 4 | 秋AB | 応談 | | 佐本 英規 | 様々な地球規模課題と新興国・途上国における地域社会との関わりについて、グローバルな視点と現地に暮らす人々のローカルな視点の双方を踏まえて議論する。 | 対面(オンライン併用型) TG+プログラム生限定西暦奇数年度開講 西暦奇数年度開講。 |
| BA20032 | 地球規模課題と地域社会 II | 2 | 1.0 | 1 - 4 | | | | | 様々な地球規模課題と新興国・途上国における地域社会との関わりについて、グローバルな視点と現地に暮らす人々のローカルな視点の双方を踏まえて議論する。 | 対面(オンライン併用型) TG+プログラム生限定西暦偶数年度開講。 |
| BA20033 | 東南アジア国際研修(フィリピン) | 3 | 3.0 | 1 - 4 | 春季休業中 | 集中 | | 佐本 英規 | 本学協定校のアテネオ・デ・マニラ大学(フィリピン)で専門科目の授業に参加し、英語でのディスカッションやプレゼンテーションを実施する。同時に同大学の語学センターにおける短期英語研修に参加し、英語4技能の向上をはかる。また同校の学生との交流活動も行う。 | 詳細後日周知。事前研修は日本語、現地研修は英語で実施。国内外における新型コロナウイルス感染症の流行状況によりオンライン短期留学に変更となる場合がある。 |

(2) TSUKUBA 社会国際学初年次チュートリアルプログラム(T-FEP)

TSUKUBA 社会国際学初年次チュートリアルプログラム(T-FEP)

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時間 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|----------------|------|-----|--------|------|-----|--------------|--|--|---|
| BA91012 | 社会学の最前線チュートリアル | 2 | 1.0 | 1 | 春BC | 応談 | 1B309, 1B310 | 社会学主専攻全教員 | 「社会学の最前線」の各回内容に関する質疑応答と討論を通じて各自の問題関心を深め、進級後の研究テーマを探究する。また、その研究テーマを追究するために効果的な進級後のカリキュラムの組み方について指導助言をおこなう。 | 今年度の「社会学の最前線」を履修中であること。原則として1年次生のみ履修可。総合学域群生の履修を優先するが、定員に満たない場合は、社会・国際学群一他学群の優先順位で、他学群生の履修も認める。履修希望者が定員を上回った場合は選抜をおこなう。定員、履修条件、選抜方法、開講日等の詳細はシラバスを参照のこと。 対面 |
| BA91022 | 法学の最前線チュートリアル | 2 | 1.0 | 1 | 春ABC | 応談 | 1B309, 1B310 | 法学主専攻全教員 | 「法学の最前線」の各回内容に関する質疑応答と討論を通じて各自の問題関心を深め、進級後の研究テーマを探究する。また、その研究テーマを追究するために効果的な進級後のカリキュラムの組み方について指導助言をおこなう。 | 今年度の「法学の最前線」を履修中であること。原則として1年次生のみ履修可。総合学域群生の履修を優先するが、定員に満たない場合は、社会・国際学群一他学群の優先順位で、他学群生の履修も認める。履修希望者が定員を上回った場合は選抜をおこなう。定員、履修条件、選抜方法、開講日等の詳細はシラバスを参照のこと。 対面 |
| BA91032 | 政治学の最前線チュートリアル | 2 | 1.0 | 1 | 秋ABC | 応談 | 1B309, 1B310 | 政治学主専攻全教員 | 「政治学の最前線」の各回内容に関する質疑応答と討論を通じて各自の問題関心を深め、進級後の研究テーマを探究する。また、その研究テーマを追究するために効果的な進級後のカリキュラムの組み方について指導助言をおこなう。 | 今年度の「政治学の最前線」を履修中であること。原則として1年次生のみ履修可。総合学域群生の履修を優先するが、定員に満たない場合は、社会・国際学群一他学群の優先順位で、他学群生の履修も認める。履修希望者が定員を上回った場合は選抜をおこなう。定員、履修条件、選抜方法、開講日等の詳細はシラバスを参照のこと。 対面 |
| BA91042 | 経済学の最前線チュートリアル | 2 | 1.0 | 1 | 秋ABC | 応談 | 1B309 | 経済学主専攻全教員 | 「経済学の最前線」の各回内容に関する質疑応答と討論を通じて各自の問題関心を深め、進級後の研究テーマを探究する。また、その研究テーマを追究するために効果的な進級後のカリキュラムの組み方について指導助言をおこなう。 | 今年度の「経済学の最前線」を履修中であること。原則として1年次生のみ履修可。総合学域群生の履修を優先するが、定員に満たない場合は、社会・国際学群一他学群の優先順位で、他学群生の履修も認める。履修希望者が定員を上回った場合は選抜をおこなう。定員、履修条件、選抜方法、開講日等の詳細はシラバスを参照のこと。 対面 |
| BA92012 | 国際学Iチュートリアル | 2 | 1.0 | 1 | 秋学期 | 応談 | 3A415 | 大友 貴史, 茅根 由佳, 川崎 レスリー タック, 佐藤 麻理絵, 日高 薫, 毛利 亜樹 | 国際学I(国際政治・国際法分野)の各回内容に関する質疑応答と討論を通じて各自の問題関心を深め、進級後の研究テーマを探究する。また、その研究テーマを追究するために効果的な進級後のカリキュラムの組み方について指導助言をおこなう。 | 今年度の「国際学I」を履修中であること。原則として1年次生のみ履修可。総合学域群生の履修を優先するが、定員に満たない場合は、社会・国際学群一他学群の優先順位で、他学群生の履修も認める。履修希望者が定員を上回った場合は選抜をおこなう。定員、履修条件、選抜方法、開講日等の詳細はシラバスを参照のこと。 対面 |

| 科目番号 | 科目名 | 授業方法 | 単位数 | 標準履修年次 | 実施学期 | 曜時限 | 教室 | 担当教員 | 授業概要 | 備考 |
|---------|---------------|------|-----|--------|--------------|-----|-------|--|--|--|
| BA92022 | 国際学IIチュートリアル | 2 | 1.0 | 1 | 春AB 春季休業中 | 応談 | 3A415 | 柏木 健一, 田中 洋子, 内藤 久裕, 黒川 義教, 中野 優子, モハマド マレク アブドウル, ユウ ゼンフェイ, RAMDANI Fatwa | 国際学II(経済学分野)の各回内容に関する質疑応答と討論を通じて各自の問題関心を深め、進級後の研究テーマを探究する。また、その研究テーマを追究するために効果的な進級後のカリキュラムの組み方について指導助言をおこなう。授業の一部は英語でおこなう。 | 今年度の「国際学II」を履修中であること。原則として1年次生のみ履修可。総合学域群生の履修を優先するが、定員に満たない場合は、社会・国際学群一他学群の優先順位で、他学群生の履修も認める。履修希望者が定員を上回った場合は選抜をおこなう。定員、履修条件、選抜方法、開講日等の詳細はシラバスを参照のこと。 対面 |
| BA92032 | 国際学IIIチュートリアル | 2 | 1.0 | 1 | 秋学期 | 応談 | 3A415 | 関根 久雄, 井出 里咲子, 柴田 政子, 松島 みどり, 寺内 大左 | 国際学III(文化・社会開発分野)の各回内容に関する質疑応答と討論を通じて各自の問題関心を深め、進級後の研究テーマを探究する。また、その研究テーマを追究するために効果的な進級後のカリキュラムの組み方について指導助言をおこなう。 | 今年度の「国際学III」を履修中であること。原則として1年次生のみ履修可。総合学域群生の履修を優先するが、定員に満たない場合は、社会・国際学群一他学群の優先順位で、他学群生の履修も認める。履修希望者が定員を上回った場合は選抜をおこなう。定員、履修条件、選抜方法、開講日等の詳細はシラバスを参照のこと。 対面 |
| BA92042 | 国際学IVチュートリアル | 2 | 1.0 | 1 | 春BC 春季休業中 | 応談 | 3A415 | 亀山 啓輔, 高橋 伸, 白川 直樹 | 国際学IV(情報・環境分野)の各回内容に関する質疑応答と討論を通じて各自の問題関心を深め、進級後の研究テーマを探究する。また、その研究テーマを追究するために効果的な進級後のカリキュラムの組み方について指導助言をおこなう。 | 今年度の「国際学IV」を履修中であること。原則として1年次生のみ履修可。総合学域群生の履修を優先するが、定員に満たない場合は、社会・国際学群一他学群の優先順位で、他学群生の履修も認める。履修希望者が定員を上回った場合は選抜をおこなう。定員、履修条件、選抜方法、開講日等の詳細はシラバスを参照のこと。 対面 |